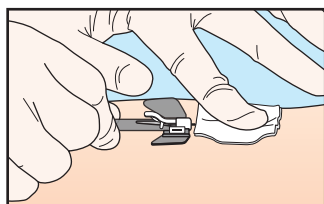
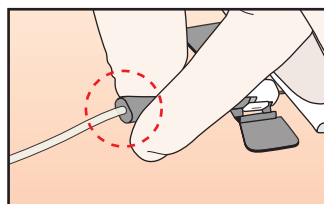
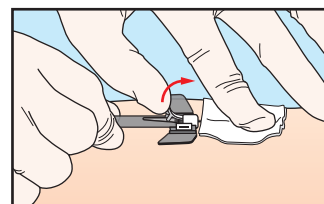
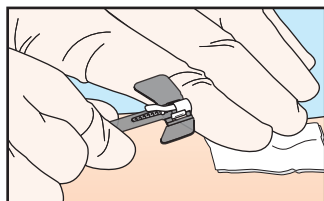
TOP SAFETY REPORT

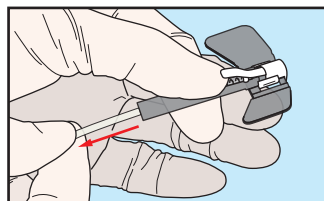
ファインガード® 翼状針
（針刺し防止対策 オートレシーブ機能搭載）

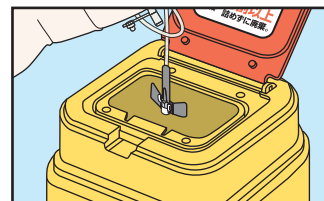
1 安全な抜針から廃棄まで

Check 1 抜針の準備

胴体を人さし指と親指でつまみ、安定させ、もう一方の手で抜針部位を消毒綿で軽く押さえます。

注）オートレシーブ機能が正しく作動するよう、胴体後ろのチューブに触らないでください。

Check 2 抜針

抜針部位を押さえている手の親指でレバーを引き上げて、オートレシーブ機能を作業させ、抜針と同時に素早く止血作業を行います。

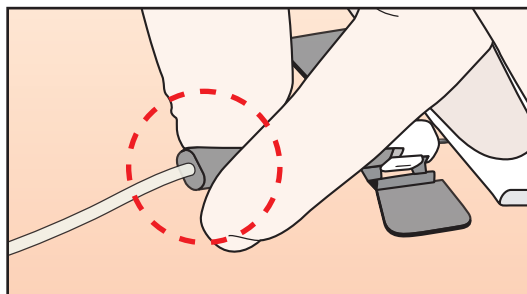
Check 3 収納

針が胴体内部に収納されたことを確認し、取り外します。

Check 4 針のロック

チューブを引き、収納した針をロックさせます。

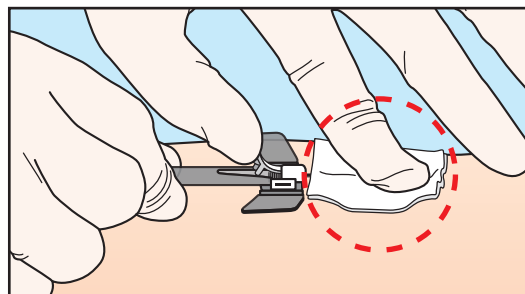
Check 5 廃棄

廃棄ボックスに、そのまま翼状針を廃棄します。

2 抜針時の主な注意点

Check 1 針が戻らない①

胴体後ろのチューブを巻いたり、触ったりしていませか？

機能上、針が戻らない場合があるため、チューブを巻いたり、触ったりしないようにしてください。

Check 2 針が戻らない②

抜針部位を強く押さえていませんか？

機能上、強く押さえると針が戻らない場合があるため、オートレシーブ機能を作動させる際は、指を軽く添える程度にしてください。

株式会社トップ 安全管理部
〒120-0035 東京都足立区千住中居町19番10号

使用の際には、必ず詳細を添付文書及び取扱説明書にて確認してください。

P011106-005